



発行所

長野県保険医協会
80-0928 長野市若里 1-5-26
電話 026-226-0086
FAX 026-226-8698
mail office@nagano-hok.com
年間購読料 3,600円
の購読料は会費に含まれています

オンライントラブル アンケート結果を記者会見

県保険医協会は6月26日、長野県庁の会見場で、オンライン資格確認(以下、オン資)トラブルアンケートの結果報告および健康保険証の存続に関する記者会見を行った。宮沢会長、林副会長、原事務局長、増田事務局次長が会見に臨み、アンケート結果を元に、県内の医療現場で起きたオン資にまつわるトラブルについて報告。会見場には約10社の報道機関が集まり、会見の様子はテレビのニュースや新聞等で報じられた。



会見に臨む会長ら

第3回代議員会

6月24日、第3回保
團連代議員会が開催され
た。東京会場と各県協会・
医会をWebで繋ぎ、代
議員112人をはじめ、全
加盟団体から総勢301人
が参加。長野協会からは
宮沢会長が前回に引き続
き議長を務め、奥山副会
長が代議員、その他市川、
林各副会長が参加した。

当日は、会務報告や次
期診療報酬改定要求、代
議員会決議等が承認され
た。決議文には、「防衛費
倍増は中止し、医療・社
会保障の充実を求める」と題して「現
行の健康保険証を存続させること」「診



議長を務めた宮沢会長

療報酬・介護報酬・障害者福祉等サービス報酬を抜本的に引き上げること」等の11の要求項目が盛り込まれ、報道発表の上、岸田首相宛てに送付された。

計 120 通の発言通告では、物価高騰に対する支援策や診療報酬大幅引上げ、レセプトのオンライン請求義務化の撤回、軍拡よりも社会保障の拡充を

トラブルへの対応の具体例としては「持ち合わせていた健康保険証で確認した」54.6%、「レセコンメーカーに相談した」19.4%、「前回来院時の情報をもとに対応した」12.0%等の結果だった。「自費で会計し、後日保険証確認して返金した」「カードリーダー機器 자체を交換した」等の回答もあつた。

原事務局長はアンケート結果について「自由意見欄からは、トラブル対応や患者サポートに時間が割かれ受付業務への負担が大きいとの意見も見られた。政府が急ぎすぎていることで現場にしわ寄せが起きている。システム自体には一部メリットもあり、全てを否定する訳ではないが、解決策としては現行の健康保険証の存続・マイナ保険証との併用がベスト」と述べた。



宮沢会長は「医療情報の誤登録は重大な医療事故にも直結する。また、ブ



会見には多くの報道機関が集まつた

機密情報の漏えいがないこと。一度証の廃止は撤回」と訴えた。任イナカードの取付けが、健康保険質強制的な扱いになっている件についても「窓口に申請に行けない人もいる。そういう人にとっては医療からの

切り捨て以外の何ものでもない」と批判した上で、「全ての患者さんにとって利益になるものが現行の健康保険証の存続であり、政府には一番、患者さんのためになる方法を取ってもらいたい」と述べた。

報道陣からは、トラブル後の個別の追跡調査の有無や、オン資の導入状況等について質問が寄せられた。

保険証存続を求める 理事会声明を発表

県保険医協会は、6月2日に参議院本会議において可決成立したいわゆるマイナンバー法等一部改正法案に対して、6月29日に理事会声明を発表した。「いつでもどこでもだれでも安心して医療を受けられるように、保険証廃止法案は撤回し現行の保険証は存続させるべきである」とし、声明文を内閣総理大臣、厚生労働大臣、デジタル大臣およびマスコミ各社に送付した。

事務局 お盆休みのお知らせ

8月14日（月）～8月16日（水）
までお盆休みとさせていただきます。
ご迷惑お掛けいたしますが、よろしく
お願ひ致します。

雞毒

先日ＴＶをザッピングしていましたところデイサービスでパチンコやカジノに興じる高齢者が特集されっていました。数年前にもより規制されましたが規制の中で存続していました。朝は家に黒塗りの送迎車が横付けされていざ出発。ついた先でも設備や壁紙など内装のデザインにこだわった施設に、食事もラーメンにはじまりノンアルコールサワーまで多岐にわたりまるでフードコートのようで利用者さんの満足度は高いようです。◆祖母も20年ほど前にデイサービスを利用したことがありました。白い事業所名が大きく書かれた送迎車が迎えに来てくれましたが、足腰が元気な祖母は「娘捨山に捨てられに行くみたかい」とポツリ。事業所でも幼稚園のように折り紙で作製された装飾がされたホールで童謡の「むすんでひらいて」を歌わされたり、味気のないとろみがついた食事をプラスチック容器で食べた後、歯磨きタイムで他人の食物残渣がついたままの入れ歯の出し入れを見せられ、とどめに芋洗いのようにひしめき合って入浴してきましたからもう行かないと疲弊した顔で話してくれました。◆食事・入浴・使用者との交流・機能訓練はとても大切ですが当時のサービスをそのまま継承しているとしたらおそらく、いや、絶対に私も利用しないと宣言できます。規制下でも解釈の幅を広げて工夫されているデイサービスが今後も増えることを利用するその日まで楽しみにしています。(M・M)